

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年 7月 2日(月)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年 7月 2日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 2 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	残留熱除去機器冷却系熱交換器(D)において、伝熱管全2706本中1本に内面減肉が認められたため、当該伝熱管を交換。 なお、当該熱交換器は点検中のため、系統への影響なし。	GⅢ	
2	4号機	原子炉補機冷却系第2中間ループポンプ(B)から所内高圧電源設備配電盤(メタクラ)4D(6B)間のケーブルにおいて、当該ケーブル遮へい層と大地間の絶縁抵抗不良が認められたため、当該ケーブルを交換。	GⅢ	